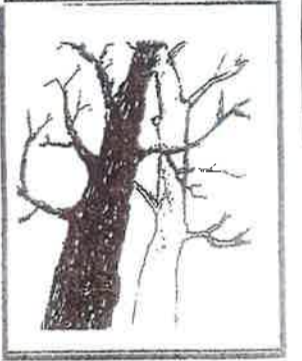


発行所 養護老人ホーム  
延命園  
長崎市寺町3-1  
(095)822-8563  
発行責任者 園長 堤 祐敬  
題字 池田可賀先生



# 母の涙い出

母の涙い出が懐かしく



何歳になっても、母親の面影は目に浮かぶようです。以前延命園にいらつしやつた九十八歳の男性が、「お母さん、お母さん」と言っていた姿が印象的でした。

今回は、利用者の方々に「母の思い出」についてお話を聞きしました。

Tさんは、広い土地を持った地主の家に、六人兄弟の末っ子として生まれました。家には、田んぼの仕事を手伝うのにたくさんの人々が入りし、「ぼん」と呼ばれ可愛がられていたそうです。

末っ子で甘えん坊だったTさんの特権は、必ず母が側に抱いて寝てくれたこと。二人だけずるい。「とやきもちを焼いて姉たちにも、「この子は、いいの！」と言ひ甘えさせてくれたといいいます。

そんな母との別れは、Tさんが七歳の時に突然やってきました。

いつも通り、一緒に食卓を囲んでいた時、横に座っていた母が、Tさんの方にもたれかかってきました。

「行儀よく食べんか！」と父が注意しましたが、すぐに母の様子がおかしいことに気付き、Tさんはあわてて町医者のもとへ走りまわりました。医者からは、「どうすることもできない。」と言われ、そのまま母は寝たきりとなりました。Tさんは、必死に母に栄養のある食事を食べさせようとしたが、母は「いらぬ」と首を横に振るだけで、その数週間後に息を引き取ったそうです。

それからの生活は、一変しました。父は、母を亡くしたことで張り合いをなくし、たくさんあつた田んぼを次々に手放してしまい、最終的には、家族の食を支える程度の広さになりました。田ん

ぼの手伝いで出入りしていた人々もいなくなり、にぎやかだった家は、静かになりました。それでも、家族を支えてくれていたのは、祖母でした。「味噌でもしようゆでもなんでも家で作ってくれていた。彼岸には、ばあちゃんが作ってくれただんごを墓に持って行きよつたとばい。」と母親の代わりをしてくれた祖母の思い出も語ってくれました。

「今思えば、あんなに自分を甘えさせて、育てていたのは、早く離れるというのが、わかつつたとかもしれね。」と、当時を振り返るTさんの横顔は、幼い子どものような表情にも見えました。今は、二人の息子さんに支えられ、先に他界した奥さんが眠るお墓がすぐそばにあるここ延命園に、縁あつて生活しています。「カラオケば歌うとが一番の楽しみバイ。」と日々練習を重ねているTさんです。

## Mさんの場合

おいの母ちゃんは、よいう働く人やつたばい。三段くらいある畑を一人で耕していた。父が早くなくなり、兄貴と自分を一人で育ててくれた。母が他界する七十歳まで一緒に暮らしていた。自分が嫁さんば持たんやつたけん苦労かけた。「今、親孝行できるとするなら、何をしたいですか？」の問いに、「今はもう何もできん。親孝行したいときに親はなし。」

現在Mさんは八十四歳。当時の母親の年齢をとおにこえ、朝ドラの顛末を楽しみにして毎日を過ごしています。





\*わたしの宝物\*

おしゃべり シンポジウム



今回は色々な方に母の思いひ出をたずねてみました。

Nさん 八十四歳

母は無学の人だったけれど、とても優しい人でした。

私のことは何でもしてくれて、いつも姉に自分のことはいました。私は一番末っ子です。しかし、ほんとは、自分の下に弟がいて、その弟が海水浴で亡くなった時は、とても悲しんで一か月神様にも参りに行っていました。一人息子だったからとても悲しかったと思います。

Tさん 七十四歳

私の母は天草出身の小料理屋をしていたそうで、名前がカツというのですが、名前のおとりとても勝気な性格で気の強い人でした。いつも陽気な母でしたが、気に入らないことは許してくれなくて怒るととても怖かったのを覚えています。そして礼儀

にはとても厳しい母でした。でも今思うと生みの親ではないのに、自分を学校に行かせてくれてとても優しい母でした。

Fさん 八十歳

私の母は、父がとても厳格でしたので、とてもおとなしい人でした。でも、私が食事の時にひろげて食事をしていると、「女性が肘をはって食事をしてはいけない」と怒られました。普段はとてもおとなしい母だったので、とても印象に残っています。

Tさん 八十一歳

私の母は幼いころはとても厳しい方でした。私が大人になるにつれて母も年をとったせいか次第におっとりとした性格に変化していき大人になるにつれて厳しさもなくなりました。子育てはしたことないですが、今の私はそのおっとりとした母の性格に似ているんだと思います。

3月の行事予定を紹介します

- 一日よもぎ会(歌・舞踊・フラダンス)
四日散髪ボランティア(金子様)
十日大相撲星取大会(春場所)
十三日福祉サービス相談委員会
上田先生・毛利先生来園

十六日長崎女子商業高校
インターアクトクラブ様(交流会)

「一」覧下さい決算書



資金収支計算書 (自)平成23年4月1日～(至)平成24年3月31日

事業活動収支計算書 (自)平成23年4月1日～(至)平成24年3月31日

貸借対照表内訳表 平成24年3月31日現在



二十二日フルート演奏ボランティア
(甲斐様・中尾様・山口様)
避難訓練
二十五日作ろう会(上田様)
二十九日お花見